

ヘルシーウェイ

内科検診

- 1年生 6月13日(木) 8:30~
- 2年生 4月11日(木) 8:30~
- 3年生 5月 9日(木) 8:30~

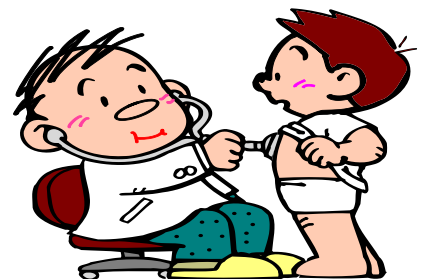
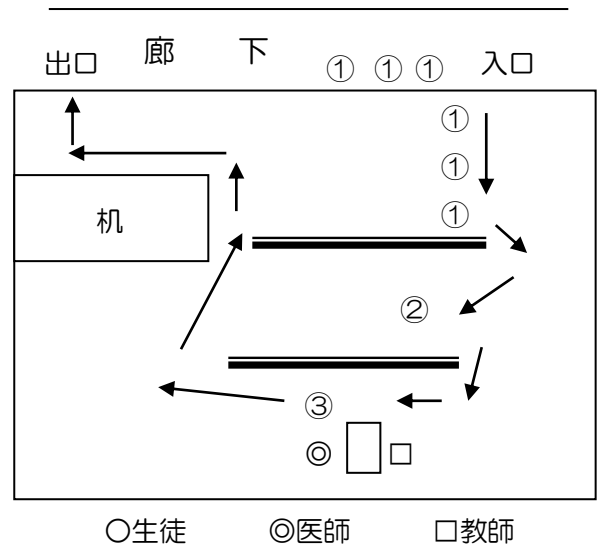
内科検診の受け方

- 先生の指示に従い、教室で制服を脱ぎ、体操服で保健室に行きます。
- 1クラス25~35分ほどかかる予定です。前の人が終わったら、名簿順(男女別)に順次移動します。
- 入り口から入ったら、①間隔をあけて待ちます。中に入り切れない人は廊下で待ちます。名簿順(男女別)に、②の位置に移動します。
- ②の人は、次が受診です。体操服を上に出して待ちます。名前を呼ばれたら、③の位置に移動します。
- ③の人は、受診者です。眼鏡をかけている人は眼鏡をはずします。あいさつして、前向き(心音・皮膚の様子)⇒後ろ向き(呼吸音・背骨の様子)⇒前向き(目・貧血などの様子)の順で検診を受けます。検診が終わったら、あいさつをして外に出て、教室にもどります。

【受けるときの注意】

心音、呼吸音を聞いてみえます。**静かにしましょう。**

保健室



内科検診で、校医の先生は何を診ているのでしょうか？

- 前向き、心臓の音を聴いています。心臓がリズムカルに動いているか、鼓動に雑音が混じっていないかを診ます。
- 後ろ向き、呼吸の音を聴いています。肺や気管支に異常がないかを診ます。息を大きく吸ったり、吐いたりしましょう。
- 後ろ向き、背骨や肋骨の状態を診ます。背骨や肋骨の形や大きさを診たり、ひどく曲がっているところはないか、痛みを感じる場所はないかを診ます。背筋をしっかり伸ばしましょう。
- 皮膚をつまんで、皮下脂肪の様子を診たり、また、皮膚の色から体の調子や皮膚の病気にかかっていないかなども診ます。
- 顔色やまぶたの裏側の色を診ます。まぶたの裏側は、毛細血管がたくさん通っていますが、体の調子が悪いと、白っぽく変わってきます。

体について気になることがあったら、校医の先生に聞いてみましょう。

保護者の皆様へ

内科検診では主にこんなところを診てもらいます

●心臓の病気

心臓の音や呼吸の様子を診ています

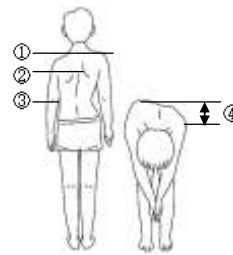
●一瞥（いちべつ）診断

皮膚の病気、栄養状態等も診ています。全体の肌の色艶（いろつや）や左右対称を含めた体のバランスなどから、最初の一瞥（ちらっと見る）の判断がとても大切な手がかりになる場合があります。

●脊柱側弯症

背骨が曲がっていないか診ています

※自覚症状はなく、多くが
小学校高学年から中学生
で発症



※女子発症率は男子発症率
の5～8倍

学校では、プライバシーに配慮した環境で安心して受診できるよう工夫しています

- ・ 検査・診察時の服装については、正確な検査・診察に支障のない範囲で、体操服や下着等の着衣、又はタオル等により身体を覆い、生徒のプライバシーや心情に配慮しています。
- ・ 診察時は、ついたてを使用し、一人ずつ行います。
- ・ 疾病の早期発見のため、必要に応じて、医師が、体操服・下着やタオル等をめくって視触診したり、体操服・下着やタオル等の下から聴診器を入れたりする場合があります。御理解と御協力をお願いします。

※ 健康診断についてご心配なことがありましたら、学校までご相談ください。